

ありがとう

総社中央小学校だより



No16
令和6年2月7日
校長 藤本千登世

大谷翔平選手からのグローブが届きました！！

楽しみに待っていた大谷翔平選手からのグローブが本校にも届きました。グローブは報道の通り3つ（右利き用2つと左利き用1つ）いただきました。1月29日には、体育館で「使い始め式」を行い、全校児童にお披露目をしました。



まず、総社中央小少年野球チームの6年生5人と校長で3組のバッテリーを組み、一人がボールを投げ、もう一人がいただいたグローブでキャッチしました。校長の投げたボールは、3回目にしてやっとストライクをいただき、胸を撫でおろしました。こっそり練習した甲斐は…ありませんでした（笑）。

次に、その6年生に「野球をしてよかったこと」を尋ねると、一人一人が「努力の大切さ、チームワーク、礼儀、チームをまとめることの難しさ」が分かったなど、しっかり答えることができました。最後に、今野球をしている児童が全員立ち、声を合わせて言いました。



「野球しようぜ！」（大谷選手のメッセージ）

運動場の一角に「大谷ゾーン」を設け、グローブは1年生から順番に使っています。大谷選手の願い通り、全員がグローブを付け、キャッチボールを経験してほしいと思います。

グローブの入った箱に同封されていた大谷選手からの手紙にはこう書かれていました。

このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

子ども達が、大谷選手のように、夢をもち、夢や目標に向かって努力を続けられる人になることを願っています。

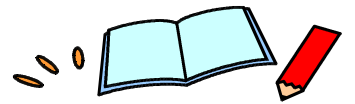
※2月の参観日には、児童玄関にグローブを展示しますのでご覧ください。



「総優賞」受賞おめでとうございます

2月2日に、6年白石来聖さんが総社市児童生徒表彰「総優賞」を受賞しました。白石さんは、思いやりの心を持ち、下級生や友達を手助けしたり、温かい声掛けをしたりすることができます。一年間自ら正門での挨拶運動を続けたり、運営委員として学校をより良くする方法を考えたりしました。前向きに挑戦する姿や学校のために働く姿は、他の児童や下級生の模範となっています。

3学期も自主学習がんばっています



3学期も次々とJSG認定カードを渡しています。渡した時にいろいろな話を聞かせてもらうのですが、目標の家庭学習時間(学年×10+10分)を達成しようと意欲的に取り組む人、毎日続けることに決めて挑戦している人が増えてきたように感じます。

3学期は1年間の総仕上げの学期です。1・2学期に学習したことにも再トライするなど、自分で考えて取り組み、確実に力をつけてほしいと思います。



自主学習ノートを、3B さんが35冊、5A さん・ さん、4B
 さん、2C さんが15冊、5A さん・ さん、
 4A さん・ さん、2C さんが10冊、5A
 さん、3A さん、3B さん・ さん、2B
 さんが5冊終了しました。おめでとうございます。

売上第1位!ご協力ありがとうございました



2月2日に総社市役所で「小学校カレー」の応援金贈呈式がありました。総社中央小の今年度の「もみじカレー」販売数は3,325個で、66,500円(1個につき20円の還元)の応援金をいただきました。なんと、今年度は**売上第1位**でした! 保護者、地域の皆様のご協力のお陰です。ありがとうございました。

いただいた応援金で、様々な種類のボールを購入させていただきます。応援金は、子どもたちの学校生活がより充実したものになるよう、毎年ありがたく使わせていただいています。今後ともご協力をお願いいたします。

※学校行事等の写真は、総社中央小学校ホームページの「日々の様子」に多数載せております。「学校便り」もカラーで見られます。ぜひご覧ください。